

広報 やすだ



5

平成30年(2018年)

No.629

人口・世帯状況 30年3月末時点(前月比)			
男	1,335人(-2)	女	1,393人(±0)
合 計	2,728(-2)	世帯数	1,296世帯(+3)

平成30年(2018) 5月1日発行

編集・発行 〒781-6421 高知県安芸郡安田町役場

☎0887-38-6711

ホームページ <http://www.town.yasuda.kochi.jp/>

FAX0887-38-6780

安田町イメージキャラクター
「あんたろう」
[安田朗]



©安田町

歓迎 安田町ウォーキング大会

- ②～⑤ 平成30年度当初予算特集
- ⑧～ 町新規採用職員等紹介
- ⑮ 安田川ウォーク
- ②②～③③ 議会だより(第153号)

さあ出発するぞー!・・・(3/25 安田川ウォーキング大会)

「安心・安全で活気のある
協働のまち やすだ」
の実現に向けて

平成30年度当初予算決定

平成30年度の一般会計と特別4会計の当初予算が3月の定例議会で成立
一般会計を中心にお知らせします

一般会計予算 29億8,300万円(前年度対比5.8%増)

予算は、行政を進めるうえでの計画表です。

国においては、経済の再生を最優先課題と位置づけ、「経済再生なくして財政健全化なし」を基本とし、地方が子ども・子育て支援や地方創生、公共施設等の適正管理等に取り組みつつ、安定的に財政運営ができるよう地方財政措置を行うとしています。本町においては引き続き、厳しい財政運営が予測されます。

このため、引き続き「やすだまちづくり行政改革大綱」に即した行財政改革を進めるとともに、「安田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な実践と、安田のファンづくりを念頭においた地域振興の積極的な推進や移住促進、生活基盤整備、南海トラフ地震対策、中山間地域対策などの重要課題への対応として、

- ① 自然と共存した快適な生活環境づくり
- ② 活力ある産業づくり
- ③ 健康とともに生きるまちづくり
- ④ 豊かな人間性を育むまちづくり
- ⑤ みんなで進めるまちづくり

を基本目標とし、目標の達

成に向け、

- (1) 住民目線に立った・住民と共に歩くまちづくり
- (2) 農業振興を核とした活力ある産業づくり
- (3) 安全で安心できる生活基盤づくり
- (4) 若い世代が安心して子どもを産み育てたい魅力あるまちづくり

の4項目を主要施策として、地域振興や住民の安全・安心の確保等、行政サービスの質向上を目指し、「安心・安全で活気のある協働のまち やすだ」の実現に努めていくこととしています。

地方創生、産業振興、南海トラフ地震対策等の課題に引き続き重点投資

本年度の一般会計当初予算総額は29億8,300万円です。昨年度に比べ1億6,300万円(5.8%)の増額となっています。

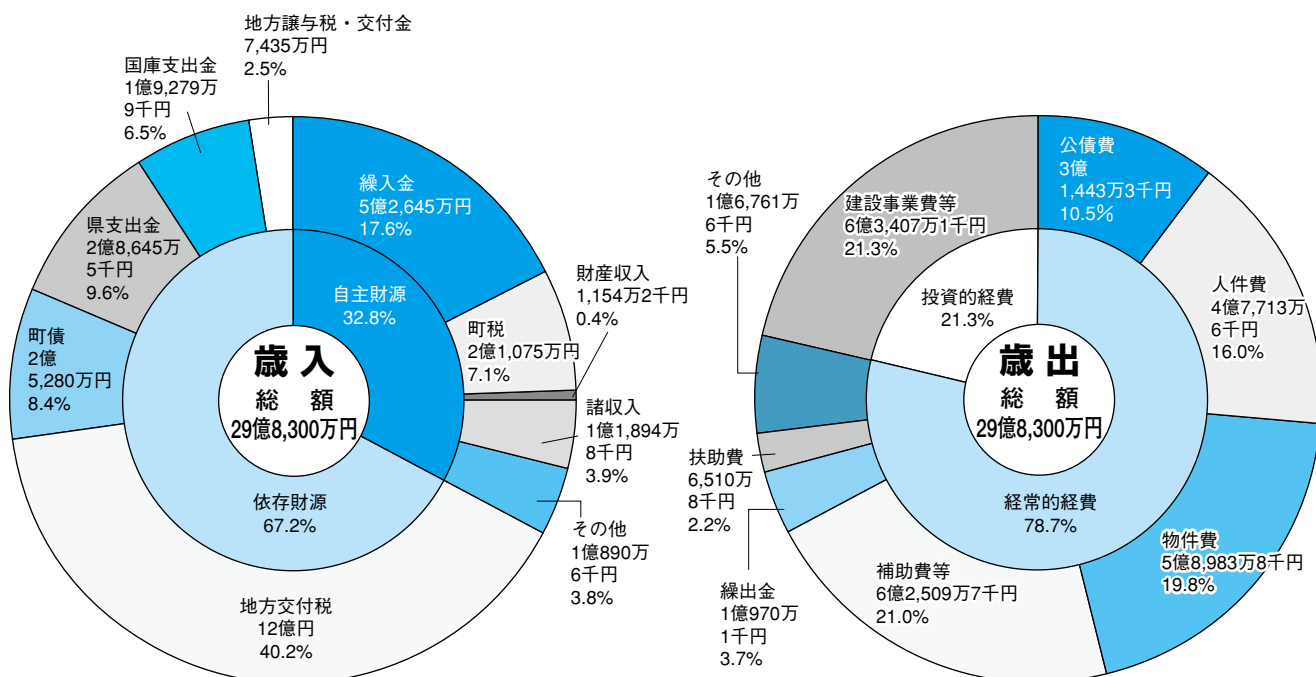
財源不足額は、予算総額の増加に比例し昨年度より増加したことから、本年度も貯金である基金を約5億円取り崩すことで歳入の不足を賄っています。本町では、自主財源

の主要となる税収が収入財源の一割にも満たず、歳入のほとんどを国や県に依存している状況です。

地方債の償還額がピーク期を超えたことなどにより、町の財政は以前よりも安定してきましたが、平成25年度から平成27年度にかけて実施した大型建設事業により地方債残高が増加に転じており、国・県の事業や基金等の財源を有効に活用しながら、的確な見通しのもと、持続的で健全な財政運営を維持すると同時に、「安田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実践に積極的に取り組む必要があります。このため、行政改革には引き続きしっかりと取り組み、行政経営の視点に立って、町民との協働によるまちづくりのため、様々な課題に柔軟に対応していくこととしています。

今後においても、皆さん方一人ひとりがまちづくりの主人公としての意識を強く持っていたいただくとともに、国の進める地方行財政改革などによる町の財政事情についても格段のご理解とご協力をお願いいたします。

一般会計29億8,300万円の内訳



平成30年度 会計別予算額 (単位: 万円)

会計区分	予算額	増減額	増減率%
一般会計	298,300	16,300	5.8
特別会計			
国保	51,050	△10,150	△16.6
後期高齢者	5,120	△250	△4.7
簡水	21,640	△7,340	△25.3
土地開発	470	△470	△50.0
合計	376,580	△1,910	△0.5

視 点

平成30年度の一般会計を家計に例えると、年収21万1千円の家庭が、新たに25万円のローンを組み、アルバイト収入や貯金の取り崩し76万6千円と親(国・県)からの仕送り175万3千円を受けて、年間298万円で暮らしている状況といえます。

□一般会計の目的別予算額

内訳	予算額	構成比(%)
議会費	49,898千円	26.6
総務費	740,567千円	
民生費	476,517千円	16.0
労働費	50千円	
衛生費	272,684千円	9.1
農林水産業費	242,455千円	8.1
商工費	45,658千円	1.5
土木費	308,576千円	10.9
災害復旧費	16,680千円	
消防費	149,928千円	5.0
教育費	218,738千円	7.3
公債費	314,433千円	10.5
諸支出金	141,816千円	5.0
予備費	5,000千円	
合計	2,983,000千円	100.0

平成30年度 主要施策の概要

自然と共存した快適な生活環境づくり

- ・社会資本整備総合交付金事業 2億4,000万円
- ・南海トラフ地震対策事業 5,266万円
- ・地域公共交通事業 309万円
- ・定住促進事業 3,100万円
- ・環境美化推進事業 673万円
- ・合併処理浄化槽整備事業 475万円



活力ある産業づくり

- ・園芸用ハウス整備事業 820万円
- ・新規就農総合支援事業 1,469万円
- ・レンタル畜産施設等整備事業 4,440万円
- ・鳥獣被害防止総合対策事業 909万円
- ・安田の夢プラン推進事業 811万円
- ・安田のファンづくり事業 347万円



健康で共に生きるまちづくり

- ・中芸広域連合による保健、福祉の連携した総合的な事業推進 6,387万円
- ・介護予防地域支援事業 229万円
- ・少子化対策事業 569万円
- ・地域福祉活動推進事業 4,077万円
- ・高齢者等居宅生活相談事業 315万円



豊かな人間性を育む人づくり

- ・教育版地域アクションプラン学力向上・体力向上プログラム 91万円
- ・放課後子どもプラン推進事業 282万円
- ・学校支援地域本部事業 136万円
- ・志国高知幕末維新博関連事業 1,525万円
- ・生涯学習・スポーツ活動推進事業 497万円



みんなで進めるまちづくり

- ・集落活動センター事業 1,345万円
- ・開かれた町政推進事業 2,584万円
- ・国土地籍調査事業 9,684万円
- ・庁舎建設事業 1億3,636万円
- ・まちづくり推進特別事業 2,000万円



議会費・総務費	289,018円
民生費・労働費	174,248円
衛生費	99,702円
農林水産業費	88,649円
商工費	16,694円
土木費・災害復旧費	118,924円
消防費	54,818円
教育費	79,977円
公債費	114,966円
諸支出金・予備費	53,680円

一人あたりに使うお金は

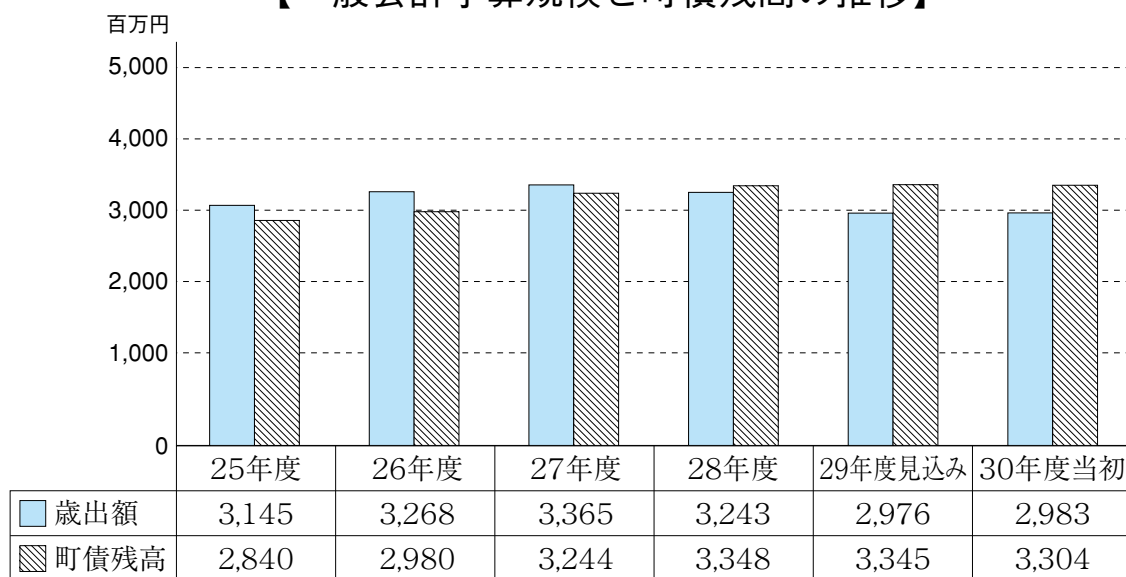
109万676円

(人口 2,735人 平成30年2月1日 住基人口)

町民一人当たりの一般会計予算額は、1,090,676円になります。

目的別の予算額は左記のとおりです。

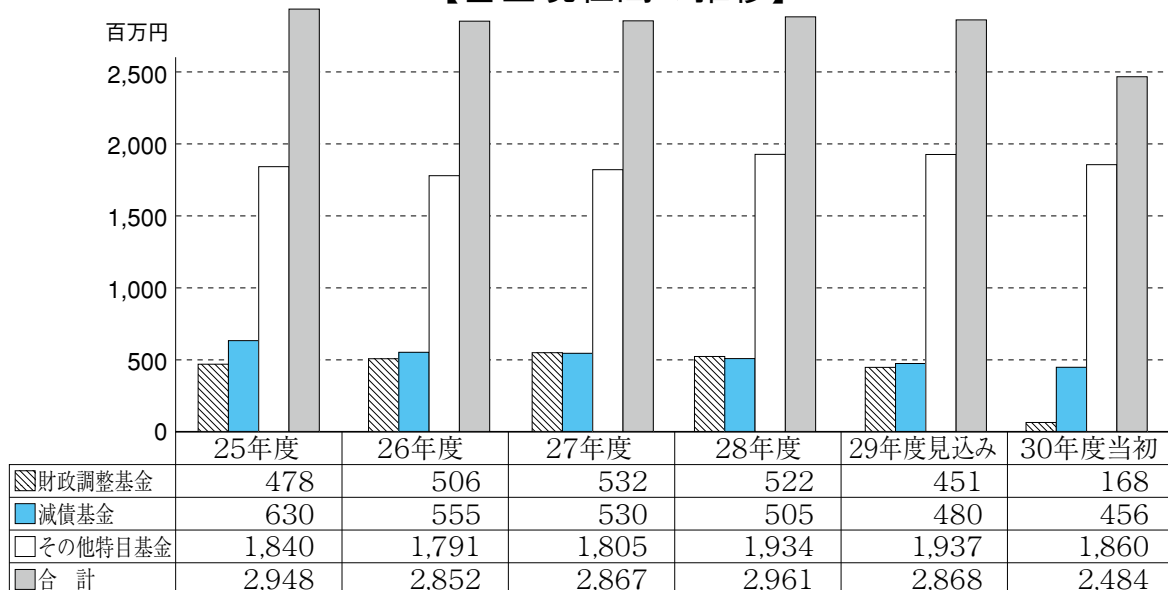
【一般会計予算規模と町債残高の推移】



※町が1年間に使うお金の総額を歳出といいます。30年度の歳出額は、前年度決算見込み額とほぼ同額となっています。

また、町の借金である町債の残高は、近年の大型建設事業の実施により増加に転じています。

【基金現在高の推移】



※町の貯金を基金といいます。財源不足を補うため、毎年度取り崩しています。

30年度は一般会計で約5億円の基金を取り崩して年間の支出を賄おうとしています。

まち “やすだ” を目指して

○農業生産基盤の整備

活力ある産業づくりに向けた取り組みとして、「園芸用ハウス（研修用）」「農業用排水路」を整備しました。



園芸用ハウス(研修用)



農業用排水路(東島地区)

○安全で安心できる生活基盤の整備

災害に強いまちづくりを推進するため、町道の新設改良や避難路の整備を実施しています。



町道上町八幡線



町道唐浜西北線



町道西ノ久保池田線



避難路(西島地区)

安心・安全で活気のある協働の

○交通安全・防犯の取り組み

安心・安全なまちづくりのため、グリーンベルトや転落防止柵の整備を行いました。



町道安田唐浜線(グリーンベルト)



町道東谷神峯線(転落防止柵)

○体育・文化活動の推進

町民の皆さんの交流や生きがいづくりを目的に、夏祭りや文化活動・体育活動のイベントを開催しました。



町民運動会



駅伝競走大会



文化祭



安田の夢まつり



町新規採用職員を紹介します

4月1日付で、4人の町職員が採用されました。よろしくお願いします。



おかざき ひかり
①岡崎日花莉

- ②室戸市
③地域創生課
④早く安田町のことを知り町民の皆様のお役に立てるよう精いっぱい頑張ります。
⑤趣味は音楽鑑賞で、好きなバンドの曲をよく聴きます。おいしいもの巡り、食べることが好きです。



たに おか さき
①谷岡 咲季

- ②安芸市
③町民生活課
④挨拶、笑顔を絶やさず、些細なことでも町民の方々が気持ちよく過ごすことができるようにしていきます。前向きに何事にも挑戦し、初心を忘れず少しでも早く仕事に慣れて安田町に貢献できるように頑張っていきます。
⑤趣味は、小学5年の頃からや

っていた剣道です。体を動かすことが好きなので今も時々地元の高校に行き汗を流しています。そして、旅行も趣味でいろんな都道府県に観光に行ったりもしています。



かた おか あきや
①片岡亜季也

- ②安田町(正弘)
③経済建設課
④早く仕事を覚えて安田町の役に立てる職員となれるよう頑張っていきたいと思っています。
⑤水泳



やま もと しょうへい
①山本 祥平

- ②愛媛県
③教育委員会
④各業務を早く身につけて、みなさまに安心して仕事を任せてもらえる職員になりたいです。
⑤水泳、バレーボール、映画鑑賞



高知県教育委員会から来ました、
西岡です。

林野庁から来ました、
振興監の竹崎です。

地方創生人材支援制度により、平成30年度から2年間林野庁職員を振興監としてお迎えしました。



にし おか ひさし
①西岡 久司

- ②安田町(別所)
③教育委員会
④本年度から教育委員会で勤務させていただくことになりました。生まれ育った安田町で働けるのも何かの縁だと考えています。人口減少をはじめとする様々な課題のなか、安心・安全で活気あるまちづくりに貢献できるよう、微力ではありますが精

いっぱい努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いします。
⑤釣り、家庭菜園など



たけざき けいこ
①竹崎 桂子

- ②須崎市
③経済建設課
④安田町の今とこれからに少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします！
⑤綺麗な風景を眺める、おいしいものを食べる、旅行etc.

地域支援企画員の 増田です。



- ①増田 勇介
②日高村
③地域支援企画員
④安田町のために頑張ります。
⑤釣り、ソフトボール



県庁から来ました 人事交流職員の上村です。



- ①上村 博文
②奈半利町
③地域創生課
④今までの経験がどこまで生かせるかわかりませんが、毎日を楽しみながら精いっぱい頑張りたいと思います。
⑤マラソン以外(笑)
球技全般は見るのもするのも好きですが、近年、体力の衰えを痛感している典型的なアラフォー世代です。

中芸広域連合から来ました、 保健師の手嶋です。



- ①手嶋 敦子
②室戸市
③中芸広域連合保健福祉課安田町駐在保健師
④まずは少しでも早く保健師の顔を覚えて

もらえるよう、地域に出向いていきたいと思っています。微力ではありますが、みなさんの健康づくりにお役にたてるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。
⑤三度の食事より寝ることが好きです

嘱託職員として お世話になります。



- ①澤田 千恵
②高知市
③町民生活課(保健センター看護師)
④今まで町外の勤務しかしていないので不

安もありますが、地域の皆様の手助けになれるよう頑張りたいと思っています。宜しくお願い致します。
⑤スポーツ観戦、音楽鑑賞



- ①内川 博史
②安田町(安田)
③地域創生課(日本遺産協議会)
④「全ては100年後の故郷のために」をモッ

トーに努力します。
⑤スポーツ観戦、読書



- ①山本 誠
②安田町(唐浜)
③安田まちなみ交流館「和」館長
④教育委員会勤務時に古民家再生事業に関

わった施設です。
施設の活用や企画展の開催等による町の活性化推進に取り組んでいます。
⑤釣り



- ①島田 佳香
②徳島県
③教育委員会 安田まちなみ交流館「和」文化振興企画員
④現在、「志国高知 幕末維新博」の地域会場になっており全国各地から多くの方が

訪れていますが、終わった後も引き続き多くの方に来ていただける企画展やイベントを開催していきたいと思っています。特に、地元の安田小学校や安田中学校の生徒さんの課外授業での来館や、安田町をはじめ中芸地区の方々が地元の魅力を見ることができるような郷土の歴史等の掘り起しをしつつ、高知県内外の方にも興味を持ってもらえる企画・イベントを考えていきたいです。
⑤映画(昔の映画、知られていない映画等何でも)、ピアノ演奏



- ①今井 章博
②高知市
③教育委員会 安田まちなみ交流館「和」文化振興企画員
④「志国高知 幕末維新博」の

地域会場である「和」で企画展のお手伝いをしております。今年は安田町が生んだ浄瑠璃の名人、竹本土佐太夫を取り上げて盛り上げていきたいと思っています。
⑤ギター、カラオケ、ブリキのおもちゃ収集

安田中学校

2018年度 安田ニューフェイス!

春の教職員人事異動に伴い、町内の小中学校の教職員に異動がありました。

転出、退職された先生、本当にありがとうございました。

転入された先生につきましては、次のとおり紹介します。

①氏名 ②出身地(前任校) ③担当学年・教科など ④抱負 ⑤趣味など

しっかり自分たちの未来を切り開いていけるようがんばりますのでよろしくお願いします。

⑤映画を見ること(海外ドラマを家で見るのも好きです)



①安岡 未紗

②高知市(香美市立鏡野中学校)

③1年副担任 英語

④安田の希望のキラ星たちが



①伊藤 正

②奈半利町(なし)

③2年副担任 国語

④実家も近く親しみのある安田中学校で生徒と学べることを嬉しく思います。一日でも早く生徒のことを知り、保護者や地域の方々に支えていただきながら頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

⑤スノーボード



①北川 睦美

②高知(田野町立田野中学校)

③教頭 国語

④自然豊かな素晴らしい環境

のもと、安田町の未来を担う生徒たちの青春のページに花が添えられることに喜びを感じています。地域を知り、安田中の教頭としてチーム安田町の一員となるよう頑張ります。よろしくお願いします。

⑤芸術鑑賞・スポーツ観戦のほか、書道などを少し……。



①門田 悠輝

②安芸市(学校法人英数学館並木学院高等学校)

③2年担任 保健体育

④中学校での勤務は初めてですが、安田町の輝かしい子どもたちが大きく成長し、将来の日本を担う人物になるように精いっぱいサポートしてまいりたいと思います。

⑤ギター演奏、ゴルフなど



①益永 和

②高知市(香南市立夜須中学校)

③1年副担任 数学

④子どもたち一人一人が生き生きと輝いて学校生活を送れるよう、しっかり取り組んでいきます。安田町に来るのは初めてですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

⑤ドライブ、カフェ巡り



①田島 弘子

②南国市(南国市立大湊小学校)

③事務

④初めて安田町に来ました。

まだわからないことだらけですが、仕事も地域のこと
も食欲に学びたいと思っ
ています。よろしく願ひし
ます。

⑤特に無いですが、「よく食べ、
よく寝る、時によく飲む!!」
がモットー!です。



① 福留 純一
ふくどめ じゅんいち

②高知市(香南市立香我美小
学校)

③全学年 音楽

④お久しぶりです、安田中学
校に6年ぶりに帰ってきました。

安田は景色が良くて、音楽
室から感じる安田川のせせ
らぎの音がとても心地よく
懐かしく感じられます。今
年は馬路中学校がベース校
なので安田中は毎週木曜日
しか来られないのが残念で
すが楽しみたいです。

よろしく願ひします。

⑤楽器演奏(芸西村吹奏楽
団、ユーフォニウム担当で
す)
釣り



① 竹田 愛
たけだ あい

②中土佐町(なし)

③なし

④元気に頑張ります!よろし
く願ひします!

⑤体を動かすこと、バレーボ
ール



安田小学校



① 酒井 佳織
さかい かのり

②福岡県(なし)

③栄養教諭

④子どもたちが毎日待ち望む
ような安全でおいしい給食
を作りたいです!
⑤お菓子づくり、お笑いをみ
る



① 松岡 整
まつおか ひとし

②高知市(室戸市立室戸小学
校)

③なし

④安田町の未来のために、が
んばります!

⑤バスケット、映画鑑賞



① 山崎英里香
やまざき えりか

②香南市(安芸市立土居小学
校)

③事務

④精いっぱい、がんばります!
⑤読書、写真を撮ること



① 中澤 美和
なかざわ みわ

②香南市(香南市立佐古小学
校)

③なし

④安田町のことを早く知り、
子どもたちと一緒に仲良く
がんばりたいです。

⑤スキー、おいしいものを食
べること



平成30年度 町職員人事異動

平成30年4月1日付

職 名	所 属	氏 名	性 別	前 任
振 興 監	経済建設課	竹 崎 桂 子	女	林野庁森林整備部研究指導課 保護企画班企画係長
総務部財政課企画監	高知県	川 渕 一 也	男	町民生活課長兼保健センター所長 兼高齢者福祉センター所長
会計管理者	出納室	有 岡 憲 作	男	議会事務局長
支所長兼中山公民館館長	中山支所	中 野 彰 久	男	中芸広域連合介護サービス課長
局 長	議会事務局	竹 内 良 和	男	経済建設課長
課長兼保健センター所長 兼高齢者福祉センター所長	町民生活課	町 田 知 枝	女	教育次長兼社会教育課長 兼文化センター所長
課 長	経済建設課	今 村 明 人	男	経済建設課長補佐兼農地主監
社会教育課長	教育委員会	西 岡 久 司	男	馬路中学校教頭
教 育 次 長 兼文化センター所長	教育委員会	清 岡 智 子	女	会計管理者
課 長 補 佐	総務課	公 文 浩 司	男	総務課長補佐 兼支所長兼中山公民館館長
課長補佐兼農地主監	経済建設課	窪 田 陽 二	男	経済建設課係長
係 長	教育委員会	今 村 明 子	女	教育委員会主幹
係 長	地域創生課	上 村 博 文	男	高知県市町村振興課主幹
係 長	総務課	有 澤 朋 哉	男	総務課主幹
係長兼農地係長	経済建設課	西 尾 辰 徳	男	総務課主幹
係 長	地域創生課	西 山 直 樹	男	地域創生課主幹
主 査	総務課	白 石 敦 世	女	総務課主事
主 査	総務課	南 幸 太 郎	男	高知県市町村振興課主査（研修）
主 査	総務課	高 松 拓 也	男	総務課主事
主 査	町民生活課	小 松 靖 典	男	高知県中山間地域対策課主査（交流）
出納室主事兼総務課主事	出納室	小 松 洋 美	女	町民生活課主事

◎再任用

職 名	所 属	氏 名	性 別	前 任
専門員（再任用）	経済建設課	西 山 知 成	男	専門員（再任用）

◎出向等

職 名	所 属	氏 名	性 別	前 任
課 長 補 佐	中芸広域連合 (町民生活課)	西 岡 律	女	中芸広域連合(町民生活課主監)
保 健 師	中芸広域連合 (町民生活課)	小 島 恵	女	中芸広域連合(町民生活課保健師)
主 査	中芸広域連合 (町民生活課)	山 本 音 大	男	経済建設課主査兼農地主事
高知県計画推進課主査	高知県派遣 (総務課)	小 松 沙 耶	女	町民生活課主事
主 事	中芸広域連合 (町民生活課)	小 松 周 平	男	中芸広域連合(町民生活課主事)
主 事	高知県東部観光協議会 (地域創生課)	久 保 匡 史	男	地域創生課主事

◎新規採用者

職 名	所 属	氏 名	性 別	備 考
主 事	教 育 委 員 会	山 本 祥 平	男	平成30年4月1日採用
主 事	経 済 建 設 課	片 岡 亜 季 也	男	平成30年4月1日採用
主 事	町 民 生 活 課	谷 岡 咲 季	女	平成30年4月1日採用
主 事	地 域 創 生 課	岡 崎 日 花 莉	女	平成30年4月1日採用

平成30年度 職員配置

町長 黒岩 之浩
副町長 南 順一
教育長 内川 一則

議会事務局
局長 竹内 良和
☎38-5171

総務課
課長 西岡 正貴
課長補佐 公文 浩司
係長 手島 一憲
係長 有澤 朋哉
財政係 南 幸太郎
国保税係 白石 敦世
住民税・軽自動車税係 高松 拓也

【高知県へ出向】

高知県計画推進課へ派遣

小松 沙耶

出納室
会計管理者 有岡 憲作
出納係 小松 洋美
☎38-2400

選挙管理委員会 ☎38-6711
書記長 公文 浩司
書記 手島 一憲
書記 有澤 朋哉
書記 南 幸太郎
書記 高松 拓也
書記 田村 菜由

町民生活課 ☎38-6712
課長 町田 知枝
課長補佐兼福祉館長 小島 貴介
係長 齊藤 理恵
環境衛生係 齊藤 一成
後期高齢者医療係 小松 靖典
国民健康保険係 南 昌宏
戸籍・障害福祉係 田村 菜由
住基・年金係 谷岡 咲季
(新採)

保健師(保健センター)
手嶋 敦子

地域創生課 ☎38-6713
課長 中川 剛
課長補佐 竹内 律
係長 西山 直樹
係長 上村 博文
観光係 中野亜由美
広報係 岡崎日花莉
(新採)

経済建設課 ☎38-6714
振興監 竹崎 桂子
課長 今村 明人
課長補佐 窪田 陽二
係長 西尾 辰徳
農業・住宅係 小松 伸昌
土木・水産係 横山 和幸
水道・国土調査 高井 勉
林業・水産係 片岡亜季也
(新採)

専門員 西山 知成

農業委員会事務局 ☎38-6714
農業委員会農地主監(兼務) 窪田 陽二
農業委員会農地係長(兼務) 西尾 辰徳

教育委員会事務局 ☎38-5711
教育次長兼文化センター所長 清岡 智子
社会教育課長 西岡 久司
係長 今村 明子
社会教育・体育係 中島 明彦
社会教育係 錢谷 健
社会教育・体育係 山本 祥平
研修教諭 篠原 有紀

安田さくら園 ☎38-6618
園長 隅田美予子
副園長 有岡 公
保育教諭 南 佐織
0歳児担任 南 聖文
1歳児担任 中野 碧衣
2歳児担任 小松 知世
3歳児担任 伊吹 真弥
4歳児担任 松本 愛
5歳児担任 岡林 貴子

調理員 岡林 貴子

安田小中学校給食共同調理場
場長 清岡 智子
調理員 横田 美沙
小笠原佳枝

中山支所 ☎39-2008
支所長 中野 彰久
窓口係 長野 早苗



つれ づれ 徒然なかやま



安田町ふるさと応援隊・5月のお便り
～中山はどんどん元気になりゆうで～



安田小学生の椎茸駒打ち体験

3月15日、集落活動センターで安田小学校の2年生（現3年生）が、毎年恒例となった椎茸の種駒打ち体験を行いました。地元の方を講師に招き、椎茸の生態を教わりながら、30本ほどのクヌギの木に種駒を植え付けました。

この催しは毎年3月に、中山を元気にする会主催で行われている行事で、2年後に成長した椎茸は、児童たちの元へ届けられる予定になっています。



椎茸駒打ち体験の風景、みんな頑張って植え付けしてますね！

☆コミュニティカフェ・よってん屋の営業日☆

よってん屋の5月の開催は、15日(火)・25日(金)です。
お気軽にお越しください。

☆中山健康教室開催中☆

内容は「ピラティス」という健康体操です。

ドイツ人の看護師さんが考えたエクササイズで年齢や運動経験に関係なく、どなたでも安心して行える運動です。日程は5月7日(月)、5月21日(月)、時間は19:00～20:00まで。場所は集落活動センターなかやまの活動室です。参加費は無料、運動のできる服装で、床に敷く用のバスタオルや運動後の飲み物等を持参してください。

集落活動センターなかやま・応援隊へのお問い合わせ、ご意見、ご要望は、
☎30-1750、FAX30-1826までお気軽に！ ^o^



安田町庁舎建設検討委員会に 新庁舎建設事業の契約内容等を報告しました。

4月5日に開催された安田町庁舎建設検討委員会に、新庁舎建設事業の契約内容等について報告・説明を行いました。

会議では、町執行部から事業実施の経過や設計施工プロポーザルの実施結果等を報告したほか、事業受注者も出席し、プロポーザルの提案内容や今後の事業実施計画等について説明を行い、委員からは、アクセス道路や周辺住民対応等について意見が出されました。

今後のスケジュールとしては、夏頃に住民説明会やワークショップ、パブリックコメント（意見公募）を実施する計画としており、皆さまから様々なご意見をお寄せいただき、より良い庁舎づくりを進めていきたいと考えております。



盛況！ウォーキング大会

安田川の自然を満喫！



3月25日、第10回清流安田川ウォーク(町ウォーキング大会実行委員会主催)が開催されました。

当日は、暖かい春の陽ざしと桜が咲き誇るなか、約12kmのコースに町内外から142人が参加しました。

出発式では、ウォーキング講習を受け、参加者は身体と心をほぐした後、参加者全員で「えい！」「えい！」「おー！」と威勢よく掛け声をあげ、町文化センターを発。

昼食場所の旧中山小中学校体育館では、中山合同女性部による、山芋汁が振る舞われました。また、味工房じねんでは、手作りのアイスクリームを味わいながら、参加者は、安田川のせせらぎを楽



しみ、他の参加者とも親睦を深め、思い思いのウォーキングで、清々しい汗を流しました。

また、マンガ太福「安田の白い夢」を参加者全員にプレゼントし、本町の魅力をPRしました。

今回、コースの清掃にご協力いただいたJA土佐あき青壮年部安田支部・東島自治会の皆さんをはじめ、大会運営にご協力いただきました皆さんにお礼申し上げます。

本町の教室生大健闘

3月11日に「第8回高知県東部硬式空手道選手権大会・沖縄又吉古武道高知県東部選手権大会・沖縄古武道高知県東部選手権大会」が結いの丘ドームで開催されました。

県内外から、過去最多となる212人の選手が熱戦を繰り広げ、本町の拳法教室生(志道館)も健闘しました。

結果は、次のとおりです。

硬式空手 組手

幼年年中の部

準優勝 松本 将
第3位 黒岩 怜央
第3位 安岡龍乃介

小学生女子3年の部

準優勝 中島 悠愛
第3位 安岡穂乃夏

小学生女子5年の部

優勝 黒岩 美佑
第3位 中島 愛琶

小学生女子6年の部

優勝 豊田 希花

小学生男子6年の部

準優勝 豊田 琉万
敢闘賞・奨励賞 岳本 幸星

沖縄又吉古武道

小学3・4年生の部

準優勝 安岡穂乃夏

沖縄古武道

小学3・4年生の部

優勝 安岡穂乃夏

小学5・6年生の部

優勝 豊田 希花
準優勝 黒岩 美佑

有級の部

優勝 丘本 保



じねんじょカップ in 安田ペタンク大会



優勝 ヒロマスハマ(室戸)
準優勝 香北リアン(香美)
第3位 琴ヶ浜(芸西)
リベルテ安田(安田)

南 久雄
山崎 和雄
豊永 均

3月18日、第9回じねんじょカップ in 安田ペタンク大会(町体育会主催)が、安田中学校グラウンドで開催されました。

本大会は3人1組のトリプルで、本町からは、2チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

当日は、天候も良く県内外から20チームが参加し、熱戦を繰り広げ、ペタンクを通じて交流と親睦を深めました。結果は、次のとおりです。

安田朗が愛媛県・東京都で安田町をPR



3月25日愛媛県松山市で開催された「お城下スプリングフェスタ2018」に、安田町のキャラクター安田朗が参加し、まちなかラリーイベントや特産品の販売を行いました。

当日は、松山市中心街にある通りを歩行者天国にして、ひめきゅんフルーツ缶やくまモンのステージなどが行われ、安田朗もキャラクターのモチーフとなった特産品や、安田朗グッズについて紹介しました。

愛媛県のキャラクターみきゃんのラリーイベントでは、安田朗がラリーシールや町のパンフレットを配付し、休日の家族連れや四国

内外から訪れたキャラクターファンの方と、一緒に写真を撮ったり、新しく発売されたグッズ等を販売し、安田町を広くPRしました。

また、4月1日東京都品川で行われたアイドル歌手、寺嶋由芙さんのコンサートでは、安田朗が、開演前にグリーティングやノベルティの配付を行い、ステージでは、自己紹介や楽曲にあわせてダンスも披露しました。

コンサートに訪れた方から、「安田朗が出演すると聞いたから、来たよ!」、「安田朗って安田川の鮎がモチーフなんだね。」と声をかけてもらったり、写真撮影や触れ合いを楽しみながら、安田町をPRしました。



ふるさと納税寄附者の皆さんからの応援メッセージを紹介します

- 高知の特産品振興、応援しています!
- かつて四国に住んだことがあり、高知県にも何度も行ったことがあります。太陽の光が皆さんと降り注ぐ南国。御町のますますのご発展をお祈りしています。
- 高知は自然も人も良い土地。後世に豊かな自然と日本の情景を残してください。
- 地域の発展が日本を救う!
- 去年も縁あって寄附しました。いつか安田町行ってみたいです。安田朗可愛いです。
- Twitterで見つけて可愛さに惚れました。グッズが当たらなかったのも、ぜひ手に入れたいと思いこちらに納税させていただきました。
- これからもおいしい野菜を作ってください。
- 安田朗君にいつもおいしい物を教えてもらって、楽しみが増えたよ。2月にはまるごと高知に来てくれてありがとう。また東京に来てくれる日を楽しみにしています。これからも安田朗君と安田町を応援しています。
- ぜひ美しい街を作ってください。
- 去年も安田町へふるさと納税しました。可愛い安田朗君に癒やされます。ぜひ安田朗君の活動に生かしていただければと思います。
- 金額が少ないですが、活用してください。地球の豊かな自然を守り育む知恵を大切に、これからもおいしいお品をおすそ分けいただけますように。

平成30年3月の
応援メッセージ





中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便りvol.10～



日本遺産

日本遺産
Story #051

日本遺産協議会の新年度事業について 幹事会・総会を開催しました！

3月22日に日本遺産協議会の幹事会、3月27日に総会を開催しました。総会では、各地域の代表者らが集まり、平成30年度の取り組みや予算の協議が行われ、承認されました。昨年度手作り体験や見学ツアーなどを行い、大変好評を頂いた「ゆずFes」の開催やBS-TBSの人気番組「日本遺産」での放送、日本遺産サミットなどへの参加やブース出店など、中芸の魅力をより多くの人に伝える活動を続々と行う予定です。新年度となり、新たな1年も中芸の日本遺産の魅力を県内外の方に発信していきますのでよろしくお願いいたします。

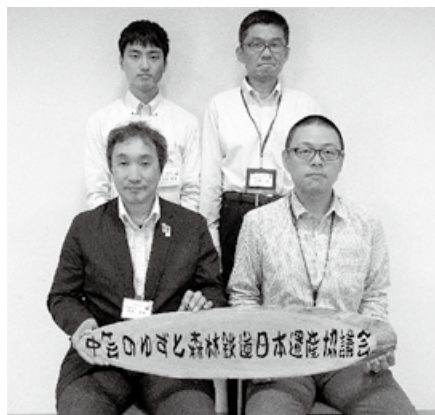


・日本遺産事務局の事業執行新体制についてお知らせ

中芸5町村の連携をより深め、日本遺産の魅力をさらに発信すべく、4月1日から事務局を中芸広域体育館内に移転し、事務局員として各町村から駐在職員を配置しました。駐在職員は以下の4人となります。誠心誠意取り組ませていただきますのでよろしくお願いいたします。

【中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局】

事務局長 内川 博史 (安田町:前列左)
事務局次長 吉田 宗明 (北川村:前列右)
事務局員 高橋 晃 (馬路村:後列右)
事務局員 成岡 雅歩 (奈半利町:後列左)



問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局

(中芸広域体育館内) ☎30-1865

FAX30-1866

e-mail: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

facebook



第61回 金婚夫婦祝福式典のお知らせ

今年も9月1日の佳日に県内5会場で、高知新聞社・RKC高知放送・高知新聞社会福祉事業団の主催による、「金婚夫婦祝福式典」を次のとおり実施します。

資 格 昭和43年1月1日から同年12月31日までに婚姻届をしている高知県在住のご夫婦（それ以前の届け出でも初めて申し込む方は可）

※事情により婚姻届が遅れた方は係にご相談ください。

式典日時 平成30年9月1日（土）午後2時開始

場 所 安芸市 ホテルタマイ（対象市町村：安芸市、室戸市、安芸郡全町村）

内 容 関係各位からご祝辞をいただき、祝辞状やおよこびの品々を贈呈して祝福します。

参加者への通知 8月上旬ごろに直接ハガキでご案内します。

申し込み方法 便箋あるいは申し込み用紙に ①氏名（ふりがな）②生年月日 ③年齢 ④職業 ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号 ⑧結婚記念日 ⑨氏名等の新聞掲載の可否を明記し、郵送またはご持参ください。インターネット（スマートフォン、タブレット端末、パソコン）からも申し込みできます。※申し込み用紙およびインターネットによる申し込みは、高知新聞企業ホームページ（<https://www.kochi-sk.co.jp/event/kinkon/html>）で詳細をご確認ください。

申し込み期限 平成30年6月18日（月）まで（必着）

※個人情報の取り扱いに関して

応募の際にご記入いただいた個人情報は、高知新聞紙面での氏名・市町村名の紹介、運営上の管理及び本人への連絡の用途に限り利用いたします。

申し込み、問い合わせ

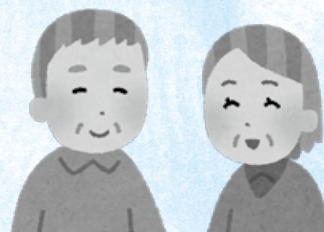
〒780-8666 高知市本町3丁目2-15

株式会社 高知新聞企業 事業企画部内「金婚式」係

担当 山崎裕一郎

☎088-825-4328 FAX 088-825-4323

E-mail y-yamasaki@kochi-sk.co.jp



5月の「町長室開放日」及び 町長中山支所勤務日について

町民の声がしっかり届く、町民の目線に立った、町民と共に歩くまちづくりを進めるため、毎月1回「町長室開放日」と「町長の中山支所勤務日」を設けています。

日ごろ感じていることや役場への提言など、皆さんのご意見をお聞かせください。

◆町長室開放日 **5月16日（水）** ◆中山支所勤務日 **5月25日（金）**

◎基準時間 午前10:00から12:00まで / 午後2:00から5:00まで

※来客の状況により、若干お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

健康手帳

よりよい睡眠をとるために



今回は“眠り”についてご紹介します。ストレスも感じやすいこの時期。

睡眠が不足すると、いらいらしたり、眠くなったり、元気がなくなったりして、日常生活に悪影響を及ぼすことも…。

1日中、活発に動いた脳は、“眠り”によって休息します。そして、眠っている間に、体内では新陳代謝が高まり、免疫細胞が体内を点検するなど、体のメンテナンス作業が行われています。環境を整え、質の高い睡眠をとって、心身を十分に休めましょう。

◎睡眠の質を高めるために

朝 毎日同じ時刻に起床して朝日を浴び、体内時計をスイッチオン!

「睡眠と覚醒」のリズムを整える、イチバンの方法は、朝起きたときに日光を浴びること。太陽光のもつ強い覚醒作用が、脳をパッチリ目覚めさせてくれるのです。

できるだけ同じ時刻に起床し、朝の光を全身で受けとめましょう。



昼 適度な運動を取り入れよう!

適度な体の疲労が寝つきを促してくれます。ウォーキングやジョギングが有効で、20～30分間行うのがお勧めです。仕事の都合でまとまった時間をとれない方は、寝る前に布団の上でストレッチをして筋肉をほぐし、体をリラックスさせてあげるとよいでしょう。

夜 めるめの入浴、音楽、香り、ストレッチなどで就寝前にリラックス♪

眠る1～2時間前にすることを習慣づけておくと、身体も脳も眠りの準備に入りやすくなります。好きな本を読んだり、音楽を聴いたり、ゆったりした気分で過ごしましょう。

眠りにつくとき、体の深部の体温は、代謝量を抑えようとして低下します。体温が低下し安静状態になると自然に眠たくなるのです。お風呂に入ると、体の表面温度は上がるものの、逆に深部の体温は下がり内臓の働きも鈍くなります。

入浴が深部体温を下げるキッカケとなり心地よく眠れるのです。



布団に入る3時間前には食べない!

代謝機能が低下している睡眠中に胃腸を動かせると、エネルギーがそちらに消費されるため深い睡眠がとれなくなります。タンパク質や脂肪の消化には2～3時間要することを頭において、食事をする時間に注意しましょう。

▶睡眠と食欲の関係

睡眠不足になると、食欲を増進させる働きを持つグレリンという物質が分泌され、反対に食欲を抑えるレプチンが減少して食べ過ぎを招きます。要注意!!

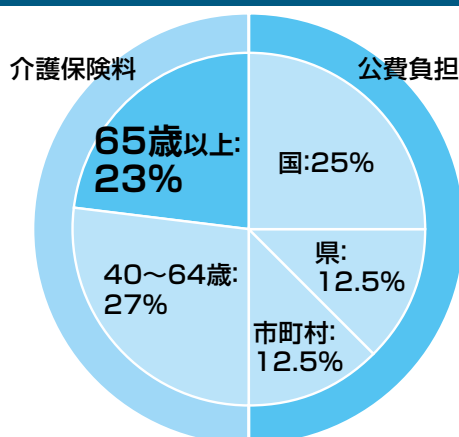
平成30年度～平成32年度（第7期） 介護保険料改定のお知らせ



高齢化社会の現在、介護は誰にでも起こりうる問題になっています。家族が抱えてきた介護の不安や負担を解消するために介護保険制度が実施されています。

介護保険（介護サービス費等）の財源は、国や県、市町村の負担のほか、みなさんが納める保険料でまかなわれています。介護が必要となったときに誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料は納期内に納めるよう心がけましょう。

介護サービス費用の財源内訳



+

介護サービスの 利用者負担（1割または2割～3割）

介護保険料については、介護保険法及び中芸広域連合介護保険条例により定められています。

介護保険料

平成30年度～32年度（第7期）の介護保険料の改定により、65歳以上の方の介護保険料は、以下のとおりとなりました。

段階	所得に応じた区分	月額保険料	年額保険料	備考
第1段階	生活保護受給者または老齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯または住民税非課税世帯で前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の人	2,655円	31,860円	基準額×0.45
第2段階	住民税非課税世帯で、前年の合計所得金額＋課税年金等収入額が80万円超120万円以下の人	4,425円	53,100円	基準額×0.75
第3段階	住民税非課税世帯で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が120万円超の人	4,425円	53,100円	基準額×0.75
第4段階	同じ世帯に住民税課税者がいるが、本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の人	5,310円	63,720円	基準額×0.90
第5段階	同じ世帯に住民税課税者がいるが、本人は住民税非課税で、第4段階以外の人	5,900円	70,800円	基準額
第6段階	本人が住民税を課税され、前年の合計所得金額が120万円未満の人	7,080円	84,960円	基準額×1.20
第7段階	本人が住民税を課税され、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の人	7,670円	92,040円	基準額×1.30
第8段階	本人が住民税を課税され、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	8,850円	106,200円	基準額×1.50
第9段階	本人が住民税を課税され、前年の合計所得金額が300万円以上の人	10,030円	120,360円	基準額×1.70

中芸広域連合 介護サービス課

〒781-6410 田野町1456番地41/☎32-1165 FAX32-1195

社協あったかふれあいセンター事業 5・6月の予定



曜日	時 間	場 所
月	10:00～	保健センター
	13:30～	福祉館 東島老人憩いの家
火	10:00～	集落活動センター ふれあいセンター
	10:00～	保健センター
水	13:30～	唐浜老人里の家
	9:30～	福祉館
木	10:00～	ふれあいセンター
	13:30～	間下集会所
		保健センター
金	10:00～	せせらぎの郷小川 不動集会所
	13:30～	集落活動センター
		和田集会所
		唐浜老人里の家
		東谷集会所



各会場で体操の他にもレクリエーション・脳トレなどさまざまな活動を行っています。

詳しくは、
町社会福祉協議会(☎38-5500 FAX 38-6878
担当:東・竹内)
までお問い合わせください。

～行事予定～

- ◎5/15 (火)ときめき中山 (音レク) (集落活動センター 10:15~)
- ◎5/21 (月)若鮎会 (音楽レク) (保健センター 機能回復室 13:45~)
- (音楽レク…音楽療法士の森岡由紀先生を招いて懐かしい歌を楽器を使って歌います)
- ◎5/24 (木)認知症予防交流会 (文化センター 多目的ホール 13:30~)
- (口腔ケア講座「歯無しにならない話」…安芸福祉保健所 高橋 環氏の講話があります)
- ◎5/31 (木)ほたるメンバー ゆずみどりとの交流 (保健センター)
- ほたるカフェのメンバーと北川村のゆずみどりの方と楽しく料理をし、交流をします。
- ◎6/13 (水)ほたるの会 (音楽レク) (保健センター 機能回復室 10:30~)
- (音楽レク…音楽療法士の森岡由紀先生を招いて懐かしい歌を楽器を使って歌います)

· 防犯教室

・5/ 7(月)14:00～東島老人憩いの家 ・5/ 8(火)10:00～ふれあいセンター ・5/ 8(火)13:00～ときめき中山 ・5/ 9(水)10:30～ほたるの会	・5/10(木)9:40～福祉館 ・5/10(木)13:30～間下 ・5/11(金)11:00～せせらぎの郷 小川 ・5/11(金)13:40～東谷	・5/14(月)13:45～若鮎会 ・5/16(水)13:30～唐浜
---	---	---

地区名		氏名		年月日		世帯主		続柄		性別	
安田		横田		璃碧		H30・3・2		横田		拓哉	
安田		久保		初子		H30・3・20		久保		博行	
唐浜		小松		ミサヲ		H30・3・27		小松		ミサヲ	
小川		白川		静江		H30・3・29		白川		重信	
								妻		本人	
										女85歳	
										女96歳	

慶弔ニュース（3月受付分）

1. 県内		() 内は3月発生件数	
	件 数	死 者	傷 者
30年	(134) 410	(0) 8	(143) 445
29年	(180) 479	(3) 10	(207) 548
増減	(△46) △69	(△3) △2	(△64)△103

2. 安芸署管内			() 内は3月発生件数		
	件 数	死 者	傷 者		
30年	(6) 21	(0) 0	(6) 27		
29年	(13) 34	(0) 1	(16) 44		
増減	(△7) △13	(0) △1	(△10) △17		

※ 1、2は物損を除く

交通事故の概況

(平成30年1月1日～3月31日)

3. 安田町発生件数

			3月計	累 計
人	件 数		0	2
	死 者		0	0
身	傷 者	重 傷	0	0
		軽 傷	0	3
物 損			6	17

議会だより

3月定例会

— 第153号 —

執行方針(概要)

3月6日開会。契約締結、職員の派遣等に関する条例の一部改正、全5会計の平成30年度当初予算等、23議案を審議、1人が一般質問を行い9日に閉会した。



黒岩之浩町長

新年度に向けた 主要施策の概要

国による地方交付税総額縮減等、厳しい財政運営が続く状況から、継続した財政改革の取り組みと弾力的な財政運用により、地域振興等の行政課題への重点化を図ることとして、町総合振興計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略を基本に、町民の希望や望む町の将来像を職員一人一人がよく聞き、考え、次のまちづくりの重点施策を分野横断的に推進していくこととしている。

◆自然と共存した快適な生活環境づくり◆

ごめん・なはり線は、鉄道利用拡大や経営安定に向けて支援措置を講じるとともに、南海地震対策として、西北高架橋に続き、西島高架橋の耐震工事を実施していく。

生活バス路線についても、地域の公共交通機関確保のための助成対応を図っていく。

地域公共交通への取り組みは、生活交通に関する現状把握等の調査結果を基に、地域公共交通会議設置による地域公共交通網形成計画の策定を進めていく。

国土交通省の補助事業である「まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」は、構想案に対する国の審査を経て、現在最終調整を行っている段階で、今後、まちづくりとエネルギー資源の係に着眼した構想の実行付けに向け、中・長期的に取り組んでいく。

道路整備は、国道をはじめ、

基幹道の整備と合わせ、年次的、計画的な対応を図るとともに、地域高規格阿南安芸自動車道「奈半利〜安芸間」について、3ルートの整備案が示された。

今後、ルート案、インターチェンジ設置位置についてのアンケート等が実施されることから、本町が望むルートでの早期整備ができるよう、地域住民や関係市町村が一丸となって、国や関係機関に強く働きかけていく。

人口定住対策は、サザンヒルズ桜坂の第2期分譲地拡張計画を立て、現在、予定面積の8割方を買収し、早期買収に向け、地権者と交渉を進めているが、相続人に連絡不通の方もあり、苦慮している。今後、早期買収に努め、平成30年度中には測量、翌年度から造成に着手したい。

移住促進対策は、空き家改修支援事業と併せ、新規事業として、空き屋等を中長期に借り上げ、町が改修工事を実施し、移住・

定住希望者に貸し付けを行う、中間保有に取り組むこととしている。

また、建設中の移住促進住宅や、お試し滞在施設は、移住希望者への貸し出しのほか、新規就農研修支援事業との連携により、住居や仕事などの情報収集のため



第2期分譲計画地

の短期滞在施設として活用を図っていく。

安田地区簡易水道施設は、唐浜地区及び東島地区の一部の配水管敷設等、2.8kmの整備を実施する。

また、生活用水確保事業として、西ノ川地区の露出配水管の埋設工事を実施する。

安全・安心で安らぎのあるまちづくりは、交通安全や防犯施設等の整備推進、急傾斜地崩壊対策、砂防対策等、自然的、社会的災害から命と財産を守るための対策を推進し、南海トラフ地震対策では、木造住宅の耐震化や避難誘導灯の設置、避難路整備等を進めるとともに、災害時における職員の初動対応マニュアル作成や災害時初動対応訓練等の実施により、職員の災害対応能力の強化を図る。

安田川分水問題は、平成30年度からの分水関連諸対策事業5カ年計画について、分水対策連絡協議会にて、各事業の検証を行うとともに、前5カ年計画で未実施区間の護岸整備や河川環境の改善、森林保全など、関連諸対策事業の早期実施を図るため、計画書

への事業の位置付けを強く要請している。

◆活力ある産業づくり◆

基幹産業である農業振興を核とした、一次産業の活性化を主要施策と位置付け、農地集積や担い手の経営基盤強化、生産物の6次産業化による販売力強化等に取り組むとともに、県の施策とも連携し、持続可能な農業の実現に向け、環境制御技術導入支援や農業後継者・新規就農者育成支援等により、農業所得の向上を図っていく。

また、担い手確保対策として、1月に大阪市で開催の「新・農業人フェア」に参加し、本町農業の特色や町の魅力をPRしたところ、相談者のうち2人が本町を訪れ、お試し滞在施設を活用して、農業体験や農家との意見交換を行い、就農への検討をされることになった。

本年度も、県外での移住フェアや県内大学及び県担い手育成センター等に足を運び、就農への働き掛けを行うほか、PR用パンフレットの作成や農業体験ツアーの実施など、担

い手確保に取り組む。

畜産業では、昨年1ターンのによる繁殖牛経営での新規就農者があったが、新たに町内の方が繁殖牛経営の準備を進めており、レンタル畜舎や肉用牛導入事業など、関係機関と連携し、円滑な就農を支援していく。

有害鳥獣対策は、有害鳥獣被害対策協議会を中心に、国、県の補助金を活用し、計画的な捕獲や駆除、防護柵の設置等、年間を通じた被害防止対策を推進し、特に問題となっているサル被害については、現在、生息状況調査を実施中で、調査結果を基に、サル捕獲檻を設置することとしている。

林業対策は、環境保全に果たす森林の重要性が高まる中、国では、森林環境税の創設により、平成31年度から、新たな森林吸収源対策として市町村が森林管理を行う制度を計画しており、間伐や人材育成・担い手確保、木材の利用促進などへの使途が想定されている。

町としても、間伐の推進や水源涵養の機能回復に向けた

取り組みに努める。また、電源開発(株)等との協定による協働の森づくり事業は、平成30年度更新時期となることから、公社造林のみならず民有林を含めた協定を検討している。

水産業振興対策は、稚魚放流や産卵場整備等による水産資源の増殖対策に取り組むとともに、漁業生産量の維持・確保に努める。また、安田川の清流保全、河川整備等の基礎資料としての活用を目的に、アユ生息調査を実施することとしている。

商工業振興対策は、新庁舎建設を契機に、地元商店及び中芸地区商工会と連携し、専門講師等を招いて、商店街活性化対策の協議・検討を計画しているほか、地域の農林水産物等を活用した新商品の開発や地産外商の推進に向けた販売促進活動等への支援を図っていく。

ふるさと納税は、返礼品を通じた安田のファンづくりと同時に、特産品の外商につなげ、生産者等の所得向上と地域の活性化を図ることを基本に、貴重な自主財源の確保と

併せ、町の魅力を全国に発信していきたい。

観光振興対策は、安田の夢プラン推進会や東部観光協議会等との連携強化を図り、日本遺産をはじめ、町内の観光関連情報の一元管理と合わせ、町内周遊促進や旅行商品の造成を図るほか、ふるさと納税や移住促進施策も含めた総合的な情報発信による戦略的な観光振興を図っていく。

また、イメージキャラクターの「安田朗」は、安田町を広く認知させるツールとして、県内外のイベントへの参加等、取り組み強化を図った結果、知名度の向上とともに、民間事業者によるキャラクターグッズの開発、販売にもつながっており、今後もイベントへの積極的な参加や特産品のPR等で、町への誘客を図っていききたい。

◆健康でともに生きるまちづくり◆

保健福祉業務は、中芸広域連合で共同処理を行う中、年次的に検証を行い、事務事業の見直しや制度改正等への対応を図っており、本町での健



あったかふれあいセンター事業（東島老人憩いの家）

康づくり対策では、特定健診や各種予防検診の受診率向上、町独自の事業実施に取り組む。また、データヘルス計画の改定により、健康課題を抽出し、保健事業戦略を構築することとしている。

地域福祉の拠点となる、あったかふれあいセンター事業は、町社会福祉協議会への委託により、町内12カ所で実施中であるが、地域独自の活動に取り組む会場も出てきており、高齢者等の生活支援を地域ぐ

るみで互助・共助するモデル的な地域や活動は、本事業で積極的に支援していく。

今後とも、健康づくりや介護予防事業と合わせ、補助事業の活用や集落活動センターとの連携により、地域での見守り・支え合いの仕組みづくりの構築のほか、新たに、保健センターへ看護専門職を配置するなど、地域住民と行政が、お互いの役割を担い協働することで、誰もが安心して暮らし続けられる環境づくりを進めていく。

児童福祉対策は、町子ども・子育て支援事業計画に基づく、各種施策の拡充や質的向上を図るとともに、子育て世代の経済的負担の軽減を図るなど、子育て環境の充実を図っていく。

少子化対策の一環である、出会いのき

かけ応援事業は「やすだ出会い応援隊」の協力により、専門家による相談や未婚男性の意識改革セミナーの実施等で成婚者の増加に努めるほか、赤ちゃん誕生祝い金の充実などにより、出生率の上昇を図っていく。

◆豊かな人間性を育む人づくり◆

学校教育では、県版及び全国学力学習状況調査結果等により、学力状況を把握し、県教育委員会との連携を密に、校内研修の充実を図りながら、探求心や課題解決力の育成を目指した教科指導や授業改善に取り組み、基礎学力の定着、向上等を図っていく。

また、中学校では、グローバル化社会に向けた英語能力向上対策として、英語検定受験への助成に加え、県の英語教育推進事業指定校として、実践研究を実施する。

さらに、スペイン・モンテフリオ町との姉妹都市締結に伴い、教育分野でも、学校間での交流計画を立て、計画に基づいた交流活動を行うこととしている。

幼小中連携教育では、子ども



スペイン・モンテフリオ町と姉妹都市協定の締結

心身ともに健やかな子どもの育成では、幼児期から、豊かな心や基本的生活習慣を育む教育の推進を図るとともに、学習障がいなどのある子どもに対しては、一人一人の教育的ニーズに対応した支援教育の充実や予防的指導による、いじめや

不登校の未然防止対策を推進していく。

学校教育環境の充実では、防災教育や安全教育とともに、教室の冷暖房設備や照明器具のLED化などの施設改修整備も進めていく。

社会教育では、生涯学習推進体制の整備・充実に努め、各種文化教室の開設や地域の学習活動支援、いきいき学習講座の開催等、生涯学習のまちづくりの推進を図る。

地域文化の伝承では、まち

もの発達や学びの連続性を重視し、保育・幼稚園から小学校へのスムーズな移行ができるよう、施設間での意見交換や授業参観、行事等での交流により、保幼小の連携・協力を密にし、9年間の教育課程を見通した教育活動を推進する。

また、郷土の偉人や歴史、産業などを学ぶ、ふるさと学習や子どもの夢実現事業等、町独自の事業にも取り組んでいく。

なみ交流館「和」で、現在「石田英吉」に関する企画展を開催中だが、新年度の企画として、浄瑠璃の世界で名を残した「竹本土佐太夫」にスポットを当て、それにちなんだ文楽公演も実施することとしている。

また、指定文化財の適切な管理とともに、その他の文化財の保存推進や森林鉄道遺産などの地域資源を活用した交流人口の拡大等、観光担当課や関係機関とも連携を図りながら、文化財の継承・活用対策などに取り組んでいく。

地域の教育力再生・向上の推進では、PTA活動の活性化をはじめ、地域ぐるみの教育力の再生、向上を目指すとともに、子どもの居場所づくり事業についても、ボランティアの養成・確保に努めつつ、運営体制の充実・強化を図り、地域ぐるみで学校運営を支援する学校支援地域本部事業のさらなる充実・強化を図る。

◆みんなで進めるまちづくり◆

各地域の自治組織等が行う、防災や環境等を通じた地域の支え合いの仕組みづくりに対

する支援を行うとともに、地域課題解決のための、まちづくり推進特別事業枠の充実を図り、時代に即応したまちづくりに努めていく。

町施策の根幹となる現総合振興計画が、平成31年度までであることから、次期計画策定の準備作業として、施策課題把握等のための意識調査を行うこととしている。

なお、計画策定は、多くの住民が参画し、実効性の高いものとするため、住民の積極的な参加や支援を願う。

新庁舎建設については、審査委員会により、書類審査やヒアリング等の二次審査を実施した結果、清水建設・若竹まちづくり研究所建設事業共同企業体が最優秀提案者として選定されたことから、同企業体を最優秀者と決定し、仮契約を行ったうえ、今議会に契約締結議案を提出している。

なお、平成30年度には、基本設計及び実施設計を計画しているが、基本設計が概ね完了した段階で、設計に対する意見公募を行うとともに、住民や議会との意見交換等を重ね、十分な合意形成を図って

いきたい。

集落活動センターは、「中山を元気にする会」を主体に、自然薯栽培の普及、高齢者の生活支援、大学連携事業等に取り組みしており、さらに地域の課題やニーズに応じた活動の充実により、誰もが暮らし続けられる地域としていきたい。

ふるさと応援隊は、3月末で2人が退職し、2人体制となることから、地域活性化の推進役となる隊員の確保に努

めていく。

旧中山小中学校の活用は、検討委員会による協議を進めており、小規模多機能型居宅介護施設や大学のサテライト教室、画像村構想などの提案があることから、町活性化の交流拠点施設として、早急に基本構想をまとめていきたい。

日本遺産の取り組みは、交流人口拡大に向けた情報発信事業やガイドの育成、地域ブランドの構築等を進めるコーディネート育成などの、人材育成事業等を

進める。

また、普及啓発事業として、地域の文化財や産業、生活文化等の調査研究を進めることで、地域住民の理解向上を図り、地域の魅力創出による観光振興を図るとともに、拠点施設としての施設整備の検討や事務局体制の見直しを行う。



新庁舎建設予定地

議 会 を 傍 聴 し て み ま せ ん か

議会は公開が原則です

皆さんお気軽においでください

* 次回の定例会は、6月中旬にひらかれます。

平成30年度予算総額37億6,580万円を可決

一般会計 29億8,300万円

特別会計 7億8,280万円

当初予算審議

◆平成30年度町一般会計及び特別4(国保・後期高齢・簡水・土地開発)会計予算◆

質疑

問 新庁舎の設計段階にあたっては、バリアフリー等は考慮されるのか。

答 法律で一定の施設基準が定められており、県条例等も含め対応していく。

問 国土地籍調査の進捗状況及び完了見込みはどうか。

答 平成29年度末で約50%である。平成34年までの25カ年事業として着手したが、最近の国の補助事業の変化に伴い、今後、まだ10年程度の期間が見込まれる。

問 通学路及び漁港への監視カメラの設置内容は。また、新庁舎へも整備されるのか。

答 子どもの安全確認のため、通学路へ本年度2台の設置を計画しており、補助事業も考慮しながら、後年度も設置を計画していく。漁港は、現在1台設置しているが、施設管理の徹底を図るため、今回2

台を追加するもの。

問 庁舎については、不法侵入防止の検討をしており、設計を進める中で、必要と判断すれば対応していく。

問 林道中芸北上線の維持工事費には、高刈りも含まれるか。また、どの程度の計画か。

答 高刈りも含め、路面補修等で、約5kmを計画している。

問 東西島橋の修繕、耐震工事の内容は。

答 橋梁点検結果に基づく、長寿命化計画の改修整備で、落橋防止措置や老朽箇所の補修、改修等を行うもの。



耐震及び修繕工事が予定されている東西島橋

問 東西島橋だけでなく、安田川には多数の橋が架かっているが、それらの対応はどうか。

答 町内には81橋があり、すべて点検を終えている。そのうち12橋が修繕が必要との判定となっており、計画に基づき、順次対応していく。

問 間下地区の道路整備にアロケー

ション委託とあるが、どのような内容か。

答 県の急傾斜地対策工事に伴い、仮設道が設置されるが、その仮設道を町道として使用できるように急傾斜地工事に合わせて、県に整備してもらい、必要額を委託料として町が負担するもの。

問 唐浜トイレの改修設計があるが、



老朽化が著しい唐浜西トイレ

どういった内容か。また、町内には何カ所かのトイレがあり、トイレは観光面も含め、その町の顔となるものだが、その点どう考えているか。

答 唐浜西のトイレで、老朽化が著しく、便器の基数も多い施設となっていることから、眺望を活かして休憩所を備えた小規模化を考えている。

他のトイレについても、一部洋式化等の対応はしているものの、施設自体が古いことから、指摘の点も含め、対応を検討していきたい。

問 松くい防除については、

補正予算で減額されたうえで、新年度予算に一定額が計上されているが、どのような内容か。

答 平成29年度は、薬剤の樹幹注入事業として事業は完了しているが、補助対象要件の見直しがあったことから、計画事業費が減っている。

なお、新年度は伐倒対応が主となる。

問 自殺対策計画策定が予算化されているが、本町でも推進すべき状況となってきたのか。

答 近年、いじめや長時間労働等による自殺増加が社会問題化しており、対策強化の閣議決定や法律により策定義務化がされたことに対応したものの。

問 生活困窮者就労準備支援事業補助金とはどういった事業か。以前、県にあった生活保護対策のような事業か。

答 補助金の事業名であり、補助区分の一つとして、本町では、安心生活創造事業の名称で、高齢者や要介護者等を対象に、地域ぐるみで見守り体制を構築していくといったことを推進している。



廃止された清掃センター

質問の事業は、現在、県社協が実施しており、東部地区の窓口として、奈半利町社協に就労支援相談員を配置し、郡下の町村に対応している。

問 新規事業として、レンタル畜産施設等整備事業があるが、新規就農等か。

答 事業主体はJAで、畜舎及び堆肥舎の各2棟を整備予定であり、1棟は、既存事業者の規模拡大に伴うもので、1棟は、町内在住者の繁殖牛での新規就農である。

問 清掃センターが廃止されて以降、施設が放置状態であるが、取り壊しは計画されるのか。

のか。

答 検討はしているが、ダイオキシン対策等で相当な費用が必要となる。適当な跡地利用が計画できれば、補助事業もあるが、立地的に厳しい面があり、合わせて隣接する不燃物処理施設の掘り起こし整備も必要となることから、有利な方法を研究していきたい。

問 空家活用改修事業として、相当額が計上されているが、一軒新築を建てる方が良くはないか。

答 本事業は、改修すれば貸し出し可能な住宅を行政が借り上げ、改修を行ったうえで、移住者等に貸し出すもので、補助事業として、2軒分を計上している。

問 ふるさと納税については、30%程度への返礼品の割合削減が求められているが、もう少し余裕を持たせ、地場産品の産出と雇用創出に努めていくべきでないか。

答 返礼品については、産品の認知、普及と町のPRが重要であ

り、その結果が寄付額の増につながるが、基本的には、安田のファンづくりを主として取り組んでいた。

寄付額の増に向けては、インターネットの活用等、取り組みは進めているが、現状以上を目標とすれば、人員体制等、根本的な見直しが必要である。

返礼割合については、品物によって、難しい部分はあるが、対応を図りながら、地域活性化の流れが、しばむことのないようバランスを取ってきたい。

問 (細部にわたり予算計上されているが)特に山間部では、町道の傷みが激しい。懇話会等で話も聞くと思うが、早急な対応ができないか。

答 道路維持補修工事費として一定額を計上しており、計画には、懇話会や町長室開放日で聞いた箇所等も反映させている。しかしながら、町道全体では、相当な距離もあり、限られた財源の中で計画的に実施していく。

問 国保事業での出産育児一時金は5人分との説明だったが、赤ちゃん誕生祝い金は何

人を想定しているのか。

答 新たな施策として、2人目、3人目に加算金を設け、15人を想定している。なお、出産一時金は、出産費用に対する支援で、祝い金は、子育ての経済負担への支援であり、出産一時金は国保加入者が対象のため、加入者割合に応じ、祝い金の1/3程度を見込んでいく。

審議結果…5件とも全員賛成 (可決)

契約締結・変更

◆安田町新庁舎建設事業(契約)◆

内容

新しいまちづくりの拠点となる新庁舎建設事業実施のため、設計・施工請負契約を締結するもので、基本設計及び実施設計、消防屯所を含む建築主体工事、機械・電気設備工事、備品等整備、外構工事、旧庁舎取り壊しを一体的に発注する。

新庁舎建設設計施工プロポーザル審査委員会で選定さ

れた清水建設・若竹まちづくり研究所建設事業共同企業体を最優秀者と決定し、14億76万円で契約。

質 疑

問 企業体を構成する清水建設については、マスコミ等で問題報道がされているが、審査委員会の中で、特に意見等はなかったか。

答 選定委員会では、業者名を伏せた状態で、各審査を行っている。

指摘の件は、過日の協議会でも説明したが、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律で基準等が定められており、一連の報道の件は、この法律の定め該当しないと、内閣府で閣議決定もされたことから、そうしたことも踏まえ、十分に検討したうえで判断している。

問 工事期間中は事故のないよう、業者には十分な対応をさせることだが、学校や周辺住民への説明はされているのか。また、今後行われるのか。

答 施工業者決定前となるが、先月、周辺住民に対する説明

と、懸念事項等の意見集約を行っている。

今後、業者も交えながら、改めて、学校やPTAなども含め、住民の不安を取り除けるよう、説明会も何回か開きながら取り組んでいく。

問 オリンピックに関連して、資材の高騰や工期の遅延が懸念されるが、その点はどう考えているか。

答 十分検討のうえ、行政としての責任の果たせる契約内容としていく。

問 本町を含め、多くで行われているのが、設計がプロポーザル、施工は入札の手法である。設計の提案は、独創性や意匠等、業者の知的財産の部分となるが、施工は技術であり、庁舎は、極端に独創性や特殊技術が求められる建物ではないと考えられ、設計施工一括の必要はないのではないか。

また、J Aと郵便局は入居することのだが、書面等で確約はできているか。途中で中止になるといった心配はないか。

答 基本設計は、予定金額内で見込まれる完成イメージであり、詳細設計の段階で、要望事項等を反映させていった

場合、予定額を超える可能性があるがあるうえ、そうしてできた設計書をもって入札に臨んでも、不落となれば設計見直し、入札の繰り返しとなり、他の自治体では実例も発生している。

本町でも、設計プロポーザルの実施経緯はあるが、平成17年以降、地方団体における設計施工一括方式の推進について、国からの通達が順次出されており、これらも踏まえ、総合的に一括方式採用の判断をしている。

なお、今回は定められた金額、要求水準内で、特殊な工法や技術を自由に採用したうえで、実施可能な業者が応募してきており、今後、新たな要望等をしていない限り、請負金額を変更することはない。

J A等については、現在、確約書的な書面は交わしていないが、組合長から口頭での返事があり、郵便局も四国支店長と大筋での合意に至っており、今後の詳細設計で事務所の配置や家賃等の協議が整い次第、契約となる。

問 審査結果について、一次審査では審査委員の評価が適

度に分かれているが、二次審査では、全員が一社を1位としている。一種の談合とも受け取れるが、どう考えているか。

また、消防屯所が移転する計画だが、現在地からの緊急出勤を考えれば、周辺の道路整備も一体に行うべきでないか。

答 一次審査は、施工実績や技術職員数、事業執行体制などを評価したもので、二次審査の内容は全く別物である。審査結果は希なことと思うが、一人一人が結果を講評した中で全員が1位と評価しており、それだけ、その業者の提案が良かったと理解願いたい。

屯所の位置は、図面に示す場所が確定ではなく、位置については敷地内で検討していく。道路整備の必要性については、理解しており、住民要望もある。県道からの進入路等も含めて検討しており、庁舎建設とは別に進めていく。

反対討論

竹内(隆)議員
議案第1号、庁舎建設に係る契約締結について、反対の意を唱える。

昨年、12月定例会の一般質

問でも意見を述べたとおり、この庁舎は、公募型プロポーザル実施による随意契約であり、あらゆる法律を適用しても条件に沿わない。特殊な建築物ではなく、随意契約に不的確と思われる建築物である。

この契約に際して、その後納得のいく説明もなく、町長の政治姿勢も意味が分からない。

随意契約の見直しにおける法との整合性も大きく乖離し、その具体的理由、真にやむを得ない場合にのみ随契とすることができると違反しており、納得がいくものではない。

そして、足る情報公開などではなく、特に血税を使って250万円もの予算を組みながら、1杜しか図面、金入りの仕様書なりを議会に提出しない。

このことは、議会を軽視するものであり、執行部を信用するしか手立てがない。このような議会が良いのかどうか、議員各位の賢明で良識ある判断によって、賛同を願うものであり、私は、どう考えても違法性が高いと考え、反対意見とする。

賛成討論

公文議員

議案第1号、契約締結について、賛成の立場で意見を述べる。

現在の役場庁舎は、昭和46年の建築以来46年以上が経過し、耐震性の不足により、非常に危険な状態になっている。また、今の庁舎の状況を考え、仮に大地震が起きたとしたら、スペースは狭く、水や食糧の備蓄が十分にできないのではない。防災措置施設として果たさなければならぬ機能を備えていないことは明らかである。

新庁舎の建設により、防災拠点施設として機能を早期に確保し、来る南海地震への備えを万全にすることは、行政、議会共通の責任として果たすべき務めであり、住民の命を守る庁舎として、一日も早い完成を期待している。

議員各位の賛同をお願いし、私の賛成意見とする。

小松(憲)議員

第1号議案、契約締結について、賛成の立場で意見を述

べる。

新庁舎については、南海地震対策の面で機能充実が求められることはもちろんであるが、少子高齢化が進む中で、今回計画されている土佐あき農協安田支所及び安田郵便局の誘致により、住民ワンストップサービスが提供されることで、住民の利便性の向上と新たなまちづくりが行われることを期待するものである。

そして、行政、農協、郵便局、それぞれの職員が同じ屋根の下となることから、交流する中で、意見交換を進め、より良い政策を見出し、小さくても輝く安田町として、地方創生に挑んでいきたいと思う。私も一議員として、微力ながら力添えができればと考えている。

議員各位の賛同をお願いし、私の賛成意見とする。

田之上議員

第1号議案、契約締結について、賛成の立場で意見を述べる。

現庁舎は、建築して46年が経過し、老朽化による利便性の低下や、何よりも南海地震

の発生が危惧されている中、庁舎の耐震性に非常に不安がある。少子高齢化が進行する中で、災害時における防災拠点として、町民の安心・安全を支える場としての機能の確保が必要である。

安田町消防団の現在地は、津波の浸水予想区域であり、建物も老朽化している。今回の新庁舎計画の中には、消防屯所も含まれており、庁舎を拠点としたまちづくりを推進するためにも、早期の完成が必要不可欠と考えている。

今後、町民、行政、議会との会話を重ねていただき、皆の思いが形になった、長く愛される庁舎となるよう期待して、私の賛成意見とする。

議員各位の賛同をお願いする。

審議結果…賛成多数(可決)

条例制定・改正

◆公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正◆

内容

職員の公益的法人等への派

遣に関し、東部地域の観光振興を図るため、東部9市町村で組織する一般社団法人高知県東部観光協議会を、派遣先として追加するもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆職員の育児休業等に関する条例の一部改正◆

内容

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、非常勤職員の育児休業期間等について、規定の整備を行うもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆職員の旅費に関する条例の一部改正◆

内容

地方創生のさらなる推進を図るため、国の機関との人事交流を行う条件整備として、県の規定に準じた人事異動に伴う赴任旅費の支給要件を、条例上に位置付けするもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆安田町在宅介護手当支給に関する条例の一部改正◆

内容

要介護者等を家庭で介護する場合、介護者に対し在宅介護手当が支給されるが、医療制度改革等により、今後、在宅介護の重要度が増すことから、家庭の経済的負担を緩和するため、現月額支給額5千円を1万円に改定するもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆安田町国民健康保険条例の一部改正◆

◆安田町国民健康保険条例の一部改正◆

内容

国保制度改革に伴い、国保運営を審議する組織の名称を「安田町の国民健康保険事業の運営に関する協議会」に改めるとともに、県から示された標準保険料率を参考に、税率改正を行うもの。

なお、県算定の税率を適用した場合、税負担が急増することから、激変緩和措置として、一般会計からの繰り入れ

による増税幅を抑えた税率設定とし、今後、5年間で、赤字解消計画により、繰入措置を解消していく。

審議結果…2件とも全員賛成 (可決)

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例の一部改正◆

内 容

地域公共交通の在り方を審議する機関として「地域公共交通会議」を条例上に位置付けるとともに、国保制度改正に伴う国保運営に関する協議会の名称変更を行うもの。

審議結果…全員賛成 (可決)

◆安田町後期高齢者医療に関する条例の一部改正◆

内 容

後期高齢者医療制度の見直しに伴い、対象施設が多く所在する市町村の財政負担を軽減するため、国保の住所地特例の適用を受ける被保険者が、対象施設への入所等を継続す

る間、前住地の広域連合が保険者となるよう改正するもの。

審議結果…全員賛成 (可決)

◆安田町移住促進住宅設置及び管理条例の制定◆

内 容

移住・定住対策及び新規就農者等の短期滞在施設として、西島地区に建築中の移住促進住宅について、完成後、速やかな施設運用が可能となるよう条例整備をするもの。
住宅規模は、1階を世帯向



建設中の移住促進住宅

け、2階を単身者向け3室とした、4戸対応としている。

質 疑

問 入居者の選考は、入居審査委員会等の組織で行われるのか。

答 審査委員会等の対応は行わず、入居申請書に記載される移住希望の内容等を十分検討し、判断していく。

審議結果…全員賛成 (可決)

町道認定

◆町道路線の認定◆

内 容

サザンヒルズ桜坂の第2期分譲団地造成を進めるに当たり、整備期間中の通行の安全確保と整備後の利便性向上等を図るため、桜坂団地と不動団地周辺を結ぶ延長160mを「町道権ノ木線」

として、新たに路線認定するもの。

質 疑

問 新たな道路の新設か、

既設路線の整備なのか。

答 既存の赤線道を拡幅整備するもので、路線認定することで、補助事業等の活用を図るもの。

審議結果…全員賛成 (可決)

指定管理者の指定

◆安田町地場産品販売センターの指定管理者の指定◆
◆安田町活性化センター「味工房じねん」の指定管理者の指定◆

内 容

両施設の指定管理期間が、本年3月末で終了するため、新たな指定管理者の公募、選



地場産品販売センター

定手続きを行った結果、次のとおり指定するもので、指定期間は5年間とする。

○地場産品販売センター(みきグループ)

○味工房じねん(なかやま山菜工房)

審議結果…2件とも全員賛成 (可決)

補正予算

◆平成29年度町一般会計及び特別4(国保・後期高齢・簡水・土地開発)会計補正予算◆

内容

◎一般会計(第8号)

年度末の決算見込みによる総括的な追加、更正を行うもの。

補正の主な内容は、

○来年度以降の国の地方財政対策の影響を考慮し、歳出全般にわたる不用額の整理

○国・県補助金等、歳入全般にわたる追加、更生及び将来の財源確保対策としての各種基金の調整

総額1億5780万円減額

補正後の予算総額

28億1660万円

なお、実施及び計画事業のうち、移住促進住宅整備事業、中山間地域所得向上支援事業、県営農村地域防災減災事業負担金等、7事業について、国の補正予算対応や用地交渉の遅延等から、翌年度に繰り越して執行する繰越明許の措置

を執る。

◎国保会計(第2号)

○保険給付実績、補助・交付金等、決算見込みによる減額

補正後の予算総額

5億7704万円

◎後期高齢会計(第2号)

○保険料の実績見込み等に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の減額

補正後の予算総額

5106万円

◎簡水会計(第3号)

○水道施設整備事業の確定に伴う減額

補正後の予算総額

2億8064万円

◎土地開発会計(第1号)

○分譲用地の取得実績に伴う減額

補正後の予算総額

688万円

質疑

問 町道井ノ岡線舗装工事外として、繰越見込額が増額されているが、付帯工事として、周辺接続路線の舗装も行うのか。

答 井ノ岡線については、前回の報告どおり、舗装工事が繰越となる。

今回の増額は、井ノ岡外と記載のように、国の補正予算に伴い、社会資本整備総合交付金事業として、他の路線整備を追加したもの。

繰越施工される町道西ノ久保野田川線改良工事

審議結果…

5件とも全員賛成

(可決)

一般質問

Q 広域市町村合併等について

A 国や近隣市町村の動向を慎重に判断していく



濱口智恵男議員

濱口議員

平成の大合併の時期には、全国的に市町村合併が、国・県政ともに大きな課題であった。

中芸地区でも、最終的に奈半利町、北川村との3町村合併が課題となったが、北川村が民意として反対となり、合併中止となった経緯があるが、今後の広域市町村合併について、どう考えているか。

黒岩町長

平成の大合併では、全国的に市町村合併が進んだが、高知県のように中山間地を抱え

る町村では、平成の合併による効果等について、十分に検証を行ったうえで、今後、まちの将来を考えたとき、合併が必要なのかどうか。また、メリット、デメリットはどうかといったこと等を、慎重に検討し、判断すべきと考えている。

平成の合併時にも、そうしたことをしっかりと行っていたので、安芸広域9市町村に始まり、中芸5町村、最終的には3町村の合併を模索した中で、合併に至らなかった経緯があることを含め、現時点では、国や近隣市町村の動向も不明確なことから、当面は、単独自立でいかざるを得ない状況にあり、一朝一夕に答えが出せる課題でないことを理解いただきたい。

Q 新庁舎建設について

A 自主放送での情報発信は、動画配信等を検討する

濱口議員

①新庁舎建設を進める中で、時代の要請として、「町営のテレビ放送」として、議会等の放映ができる施設整備をすべきでないか。

過日のテレビ番組で、本町と同程度の自治体が、保育園児の遠足など、身近な情報の放映により、地域住民から高い視聴率を得ているといった紹介がされていた。また、以前、視察に行った町では、過疎地の学校と中心地との均衡を保つため、テレビを通じた教育に取り組まれていた。

議員は、議会でのやり取りの中で、疑問点は追求し、また、詳しい説明も受けるが、住民は、町の広報紙や「噂話」、その「又聞き」などが、情報源であり、庁舎建設におけるプロポーザル契約の内容なども、随分と誤解もあると思う。

当然、放映による批判はあると思うが、行政の真剣な思いを住民に伝えることができるとともに、住民の知恵を引

き出すパイプ役になり得るものと考えるがどうか。

②庁舎の建設費用総額はいくらになるのか。町民にも分かるように収支等を明らかにされたい。

また、その中で起債等の借金となる額はいくらか。借入償還額の70%が交付税措置されるといった報告もあったが、町民の中には借金(起債)の性格について誤解を持つ者も多く、財政環境が厳しい中で、庁舎建設等に疑問も持たれていることから、詳細を明らかにされたい。

黒岩町長

①「テレビ放映」だが、現在、各地で取り組まれているのは、ブロードバンドや防災行政無線を利用しての音声情報であるが、質問のように、町営での自主放送、放映となると、放送許可や費用面等、多くの課題があり、限定的な取り組みはできない。

ただし、情報の発信は、色々

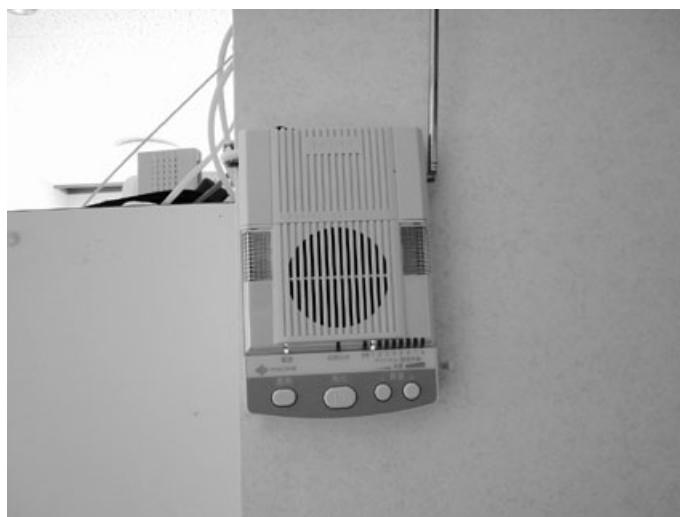
な面での有効活用も含め検討すべきと考えており、現状として、防

災行政無線やブロードバンド通信網の既存設備を活用し、各戸の告知端末からの音声放送やインターネットによる動画配信などは可能と判断している。

今後、建設を進める中では、議会の意見も聞きながら対応を図っていく考えであるので、議会としても、内容も含め、やる、やらないといったことを、議員の皆さんにも協議いただきたい。

②新庁舎の建設費用総額は、プロポーザル実施の結果、約15億円が進めていく。

この財源については、現状、試算段階とはなるが、公共施設等適正管理推進事業債が約5億円、緊急防災・減災対策事業債が約1億円、施設整備



各戸の告知端末

込んでおり、実質的な町の借金額は、約4億2千万円となる。

各起債に対する交付税算入率は、公共施設等事業債が22・5%、緊急防災事業債が70%で、起債額全体に70%の交付税措置とはならない。

なお、この金額は、現時点の試算であり、今後、実施設計、詳細設計と進むにつれ、明らかになるもので、一定のことが判明した段階で、順次、議会にも報告していくとともに、庁舎建設にあたっては、長期財政収支見通しに基づき、適正な財政管理に努め、より良い庁舎となるよう、基本設計、実施設計を進める中で、住民、議会に対し、広く意見も聴き、十分な説明を行い、皆さんに納得していただけるよう、しっかりと進めていきたい。

※プロポーザル(方式)とは、主に業務の委託先や建築物の設計者等を選定する際に、

複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。

等基金繰入金が約8億円、工損調査や電算システム移設費等に要する一般財源が約1億円と見込んでおり、原則、庁舎建設には、補助金や優良起債の適用はなく、起債も借りれば、利子を含め全額を町の財源で償還しなければならぬ。

しかし、熊本地震の発生に伴い、交付税措置のある施設の適正管理に関する起債が創設され、従来の防災関連の起債も活用し、合わせて、約1億8千万円の交付税措置を見

各常任委員会の所管事項調査

総務教育・産業厚生両常任委員会は、このほど所管事項調査を行い、その結果を次のとおり議長に報告した。

総務教育常任委員会

日時 平成30年2月23日

調査事項

①平成29年度総務課・地域創生課・教育委員会的主要事業の執行状況について

②その他

経過

総務課、地域創生課、教育委員会から資料に基づき説明を受け、協議の後、次のとおりまとめを行った。

調査結果

◎建設中の移住促進住宅については、利用基準や家賃設定等を十分に検討し、適切な運用に努めること。

◎児童、生徒の学力向上については一定の成果が見られるが、指導方法のさらなる見直しや手法の検討に努め、一層の学力定着を図ること。

産業厚生常任委員会

日時 平成30年2月27日

調査事項

①平成29年度経済建設課・町民生活課の主要事業の執行状況について

②その他

経過

経済建設課、町民生活課から資料に基づき説明を受け、協議の後、次のとおりまとめを行った。

調査結果

◎国土地籍調査における個人間の用地境界確定に当たっては、町としてもできる限り調整等の協力を行い、筆界未定区間を発生させないよう努めること。

◎国保の医療費については、産業や就業形態、疾病動向等の把握、分析に努め、医療費削減を図ること。

議会のうづき

12 月

21日＝第5回中芸広域連合議会12月定例会

安芸郡町村議会議長会臨時総会

(田野町)

25日＝第3回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会

(奈半利町)

第3回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸市)

1 月

3日＝成人式

11日＝議員協議会

13日＝公明党東高知総支部賀詞交歓会

(南国市)

14日＝中芸広域連合消防出初め式・火鎮祭

17日＝高知県内の阿南安芸自動車道の整備促進に向けた勉強会

(田野町)

中芸地区町村長・議長及び商工会正副会長意見交換会

(田野町)

2 月

26日＝議会広報編集委員会

1日＝南国土佐観光びらき

(高知市)

5日＝県知事による対話と実行行脚

20日＝安田町・スペイン・モンテ

リ才町姉妹都市締結調印式

22日＝高知県町村議会議長会第69

回定期総会

(高知市)

高知県町村長・町村議会議長大会及び意見交換会

(高知市)

23日＝総務教育常任委員会

26日＝東島・中山分団小型動力ボ

ンブ付積載車入魂式・納車

祝い

27日＝産業厚生常任委員会

3 月

1日＝議員協議会

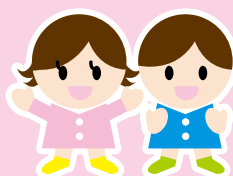
2日＝議会運営委員会

第1回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸市)

お父さん、お母さん、ありがとう! ぼく、1歳になりました。



今月号では平成29年4月生まれの子どもを紹介します。
とびっきりの笑顔でデビューです。



大きく
なったでしょ!



4月20日生まれ

田之上 ^{まひろ} 真広くん
(唐浜) 父: 健太さん
母: あゆみさん

よく食べよく笑う真広ちゃん
いつも笑顔をありがとう!!

安田文芸

(順不同)

川柳

出るわ出る ごみが多い うその山

影法師 背中まるめた だんご虫

清岡 恭子

春が来た 花より物価が 気にかかる

老いの坂 フレーキかけても 止まらない

中 淑美

名も忘れ あだ名で呼び合う 同窓会

春うらら 歩く遍路は 国際化

西岡佐千子

届いたよ 心臓バクバク初メール

割れ目から 根性たんぽぽ 整列し

西岡 益子

呆然と かすみのごとし 花粉症

春風や 愚痴のみこんで 家平和

小松由加子

水温む 仁淀ブルーの 川下り

オムライス とうとう卵 胃をすべる

長戸 寿子



なごみ

和通信

新緑の色増す季節

行きかう人も明るくさわやか

大空に鯉のぼりがはためいています。

安田まちなみ交流館・和は 4 月より館長を配置、新体制で船出しました。職員一同今まで以上にはりきっています。

志国高知 幕末維新博関連企画展「其の後の海援隊士たち」益々好評です。県内外から延期の要望の声が寄せられており、期間を 6 月 30 日まで延長することにいたしました。ぜひ、ご来館くださいませ、お待ちしております。

なごみ
安田まちなみ交流館・和

開館時間／午前9:00～午後5:00

企画展観覧料／200円

(高校生以下、障害者手帳所持者無料)

定休日／水曜日

【※企画展開催期間中は無休】

安田町大字安田1674-1 ☎・FAX 38-3047
安田町歴史・文化・観光ナビサイト なごみの旅
<http://yasuda-nagomi.com/>

